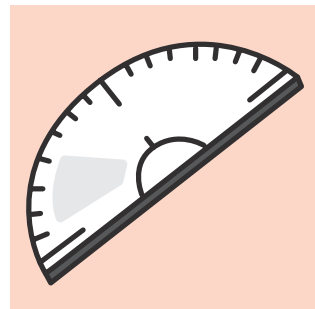
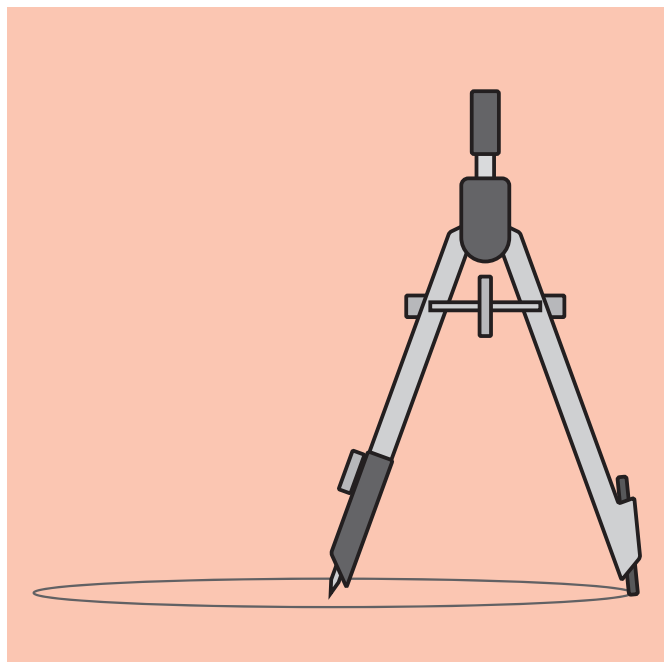


KISETU

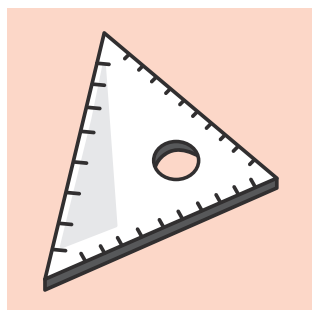
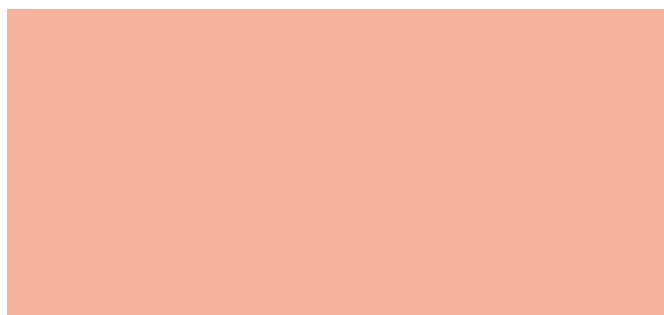
JAPAN MECHANICAL DESIGN INDUSTRIES ASSOCIATION NEWS



■ 機械設計技術者試験

■ 派遣元責任者講習

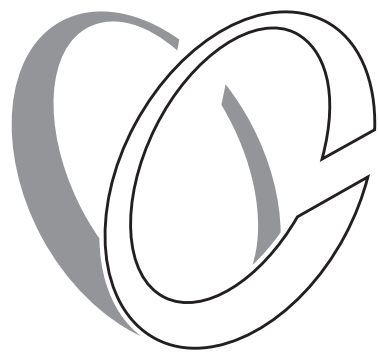
詳細はホームページにてご確認ください。



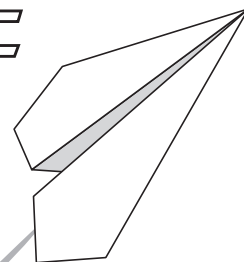
no. **133**
2023



KURODA



CHALLENGE & CREATE



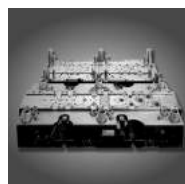
限りなく 誤差ゼロに近い精度を求めて

ものづくりの原点、それは精密に数値を測定することです。

1925年にゲージメーカーとしてスタートしたKURODAは、創業以来変わらずに「精密」へこだわり続けてきました。

そして、そのこだわりは時代を象徴する様々な機器に活かされています。

「限りなく誤差ゼロに近い精度」を実現し、あらゆる産業が求める高精度、高生産性に応えることこそが、KURODAの製品づくりの原点なのです。



ボールねじ・精密金型・要素機器・平面研削盤・精密測定装置・ゲージ

黒田精工株式会社

本 社 〒212-8560 川崎市幸区堀川町580-16 川崎テックセンター

URL <http://www.kuroda-precision.co.jp>

KISETU

JAPAN MECHANICAL DESIGN INDUSTRIES ASSOCIATION NEWS

no. **133**
2023

1. KISETU 目次

2. 年頭所感

経済産業省製造産業局 産業機械課長 安田 篤
一般社団法人日本機械設計工業会会長 森 彰

4. 若きリーダーに訊く 株式会社メカニック社 猪上 将 氏

7. PRのページ 会員募集中

8. 支部だより 関東支部 関西支部 中四国支部 九州支部

15. 派遣元責任者講習の実施状況・今後の予定 PRのページ 会員募集中 (JMC)

16. 令和5年度 機械設計技術者試験のご案内 機械設計技術者試験過去問題・解説

20. 新春名刺交歓会

22. 事務局よりお知らせ 編集後記

「機 設」 一般社団法人日本機械設計工業会 会誌

令和5年1月25日発行 通巻133号

定価 1部 1,000円 (送・税別)

編 集 「機 設」編集委員会

発 行 一般社団法人 日本機械設計工業会

〒104-0033 東京都中央区新川2-6-4

TEL03-6222-9310 FAX03-6222-9315

発 行 人 森 彰

編集制作 ダイワ企画(株)

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-10

TEL03-3254-9231(代) FAX03-3254-9234



年頭所感

経済産業省製造産業局産業機械課

産業機械課長 安田 篤



令和5年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの世界的拡大から3年弱が経過しました。産業界の皆様には、テレワークの推進や時差出勤、職域接種によるワクチン接種の加速など、様々な形で御協力をいただき、改めて御礼申し上げます。

他方で、昨年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻は、米中対立、新型コロナウイルスによるパンデミックに引き続き、1990年以降拡大してきたグローバリゼーションを逆回転させる歴史的な出来事となり、これを背景として、世界的なインフレの加速と急激な円安の進行など先行き不透明な状況が続いており、我が国の製造業は、半導体をはじめとした部素材の供給途絶やエネルギー価格の高騰など、様々な面で引き続き影響を受けておられると承知しています。我が国製造業の成長のために引き続き皆様と全力を尽くして進めてまいりたいと思います。

ロシア・ウクライナ情勢に加え、グローバルなサプライチェーンの脆弱性や国家、地域間の相互依存リスクが顕在化する中、昨年5月に成立した経済安全保障推進法に基づき、我が国では日本の経済構造の自立性の向上、技術の優位性、ひいては不可欠性の確保を目指し様々な施策に取り組んでおり、昨年、政府は広く国民生活・経済活動が依拠している必要不可欠な物資として、工作機械・産業用ロボット、半導体、蓄電池を含めた11物資を政令にて指定しております。

令和4年度第2次補正予算では、重要物資のサプライチェーンの強靱化を図るための事業を盛り込んでおり、特定重要物資の安定供給の確保に資する民間企業の設備投資や研究開発の取組を後押ししてまいります。

経済産業省では、2050年カーボンニュートラルという野心的な目標に向けて、脱炭素化に向けた長期にわたる研究開発・社会実装を行う企業等に対して、グリーンイノベーション基金にて、継続的な支援を行っており、今後も必要な支援を行うとともに、カーボンプライシングの制度の在り方や、特に脱炭素化が難しい(hard-to-abate)産業セクターも含め、規制・支援一体型の投資促進策を講じてまいります。昨年2月に発表したGXリー

グ基本構想には、既に日本のCO₂排出量の4割以上を占める約600社の企業より賛同を頂いており、本年は、予見可能性を高め、企業がGXに向けた投資をしやすい環境作りに取り組んでまいります。

新型コロナウイルス拡大の影響もあり、リモートワークなど日常生活におけるデジタル化が幅広く浸透し、物流や小売業等でのロボット導入や、インフラ点検や物流、災害対応でのドローン活用など、新たな技術の活用が拡大するなど、データ連携・利活用をはじめとした、デジタル化の促進や、その実現に必要な技術を持つ人材育成が重要となっております。

経済産業省としては、設備投資やIT導入支援を後押しすべく、ものづくり補助金などの生産性革命推進事業や、リスキリング等に取り組んでおります。

2年後に迫った2025年には、大阪・関西万博において「空飛ぶクルマ」の商用運行を開始することを目指し、政府では制度整備や研究開発を進めています。こうした取組などを通じて、経済産業省としては、未来の豊かなモビリティ社会を構築してまいります。

福島復興は、継続して経済産業省の最重要課題です。経済産業省では、昨年末に官民連携の枠組みである「魅力発見！三陸・常磐ものネットワーク」を立ち上げました。本ネットワークでは、産業界、自治体、政府関係機関等から広く参加を募り、水産物等の売り手と買い手を繋げることで、「三陸・常磐もの」の魅力を発信し、産業界での消費拡大を後押ししていますが、皆様におかれましても、ぜひネットワークへの積極的な協力・参加をお願いいたします。

日本の製造業は、急速に変化し続ける環境の中で、複雑で困難な課題にも多く直面しています。しかし、それらに果敢に取り組みイノベーションを続けることで、安定した成長を続けられると確信しております。引き続き、皆様の現場の生の声を伺いし、それを産業政策に活かしてまいりたいと考えております。

本年が、皆様にとって素晴らしい1年となることを祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



年頭所感

一般社団法人日本機械設計工業会 会長 森 彰



令和5年年頭にあたり、ひと言ご挨拶させていただきます。

残念ながら令和4年も「新型コロナウイルス」の文字を、目にしない日常を取り戻すことは叶いませんでしたが、我が国においては、第○波といった顕著な感染者増加期間が何度かあり、まん延防止等重点措置は発出されたものの緊急事態宣言を避けることができた一年でもありました。世界的には、オリンピック・パラリンピックと並ぶ国際イベントであるサッカーワールドカップがカタールを舞台に予定どおり開催され、欧米諸国においては、感染防止に係る行動制限を徐々に緩和し、海外旅行者の受け入れや大型イベント開催など様々な面でコロナウイルスとの共存に向けた動きが一層進んでおります。この動きは日本でも徐々に広がりつつあり、スポーツ観戦をはじめとした大人数がイベントも順次再開されているのはご案内の通りです。私の住んでいる倉敷でも最近では観光客が増えて、今や最盛期に近い状態です。中でも9月・10月の政府の入国制限の緩和と共に、白人の観光客が目につくようになりました。

一方、経済に目を転じてみると、ロシアのウクライナ侵攻に端を発した国際情勢不安、急激な円安など、コロナ危機からようやく脱しかけていた世界経済に思わぬ冷や水を浴びせかけるものとなりました。企業活動はもちろんのこと、日々の暮らしにおいても否が応でも値上げラッシュを実感させられる一年でもありました。

さて工業会における昨年一年間を振り返ってみますと、令和4年6月2日（木）実に3年ぶりとなる会員の皆様にご参集いただく通常総会を京都にて開催することができました。ご参集いただいた皆様には感染拡大防止にご理解ご協力いただきましたこと、改めて御礼申し上げます。また、運営にあたっていただいた関西支部会員の皆様は、日々の感染数報告に一喜一憂され気を揉みながらこの日をむかえられたものと想像します。敬意を表するとともに厚く御礼申し上げる次第です。

11月の械設計技術者試験も第8波突入という状況下ではありましたが、予定どおり実施に漕ぎつけることができました。受験生、関係者各位には昨年に引き続き感染防止対策にご理解ご協力を賜りましたこと、感謝申し上げます。

「コロナウィルスを考えなくてよい」日常は、近い将来における実現が難しいかもしれません。しかしながら、私たち工業会の行事が徐々にではあるにせよ再スタートを切り始めている事実は、何もかもが禁止された「あの日の私たち」から眺めると「こうなってくれたら良いな」を実現していると捉えることができそうです。

昨年のKISSETU年頭所感において「令和4年は再出発に向けた年となりそう」と書かせていただき、その予想は概ね当たったように思います。言葉には不思議な力が宿り、ネガティブな物言いは不幸を呼び寄せ、ポジティブな言葉は幸運を引き寄せるといわれます。

「令和5年は、皆様にとって明るい未来が開かれる年となる」

辛く苦しいときこそ、前向きな姿勢、言葉を忘れないように心掛け、皆様とこの一年を大切に歩んで参りたいと思います。

益々のご指導ご鞭撻をお願い申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。



若きリーダー に訊く



株式会社メカニック社

代表取締役社長 猪上 将 氏

Personal profile

- 1978年4月13日生まれ（猪上澄男前社長の長男として）
- 2009年 株式会社メカニック社 入社
- 2022年 株式会社メカニック社 代表取締役社長 就任

Company profile

- 創 業：1980年4月
- 得意分野：工作機械及びその他各種自動機械の設計、製図、それに伴うシミュレーション、解析。設計支援ツールの作成。



前号に続き中部支部会員会社の若きリーダー、令和4年4月、社長に就任されました株式会社メカニック社代表取締役社長 猪上将（たすく）氏にお話をうかがいました。富山県滑川市と遠方のため（実際はお伺いしたかった…が本音です！）リモートでのインタビューとなりました。

KISETU（以下K）：K：お世話になっております。総会等でご挨拶するくらいで、このように対面でお話させていただくのは初めてかと思います。あらためまして社長ご就任おめでとうございます。

社長になられて半年以上経ちましたが、現在の心境をお聞かせください！

猪上：お世話になります。就任前と仕事の内容があまり変わらないこともあり、まだ実感はありません。今までより社外の対応をすることは増えましたが、少しずつ慣れてきていますし、今は社内外から支えてもらっています。これからもう少ししっかりしていきたいです。

K：猪上会長、お母様の専務取締役も技術者ということで、経営以外でも設計に関するアドバイスも多かったのではないのでしょうか。

猪上：会長自身が今まで培ってきた高度な技術力の伝承、お客様との接し方等のアドバイスを受けています。

新卒や中途にかかわらず弊社の機械設計は専務の考え方が強く反映されています。基本に忠実な手法を積み重ねること、また細部までの確認を怠らないことによって最終的な設計品質を確保する。そのような設計理念を教え込まれました。

いまま若手の育成では、基本的な技術指導や設計時の考え方などは専務が話をすることも多いです。



K：猪上会長には、機械設計技術者試験北陸地区運営立ち上げの時からご尽力賜りました。最近では試験会場も富山会場が開設されましたが、それまでは遠方の石川県までご足労頂き、現在に至るまで(株)メカニックス社の方々にお世話になっております。改めて御礼申し上げます。

猪上：業界の動向などから機械設計は専門性がさらに高い職業となると考えています。新しい技術への対応も求められていますが、最近は旧来の技法を熟知することも求められています。

不透明なところもありますが、技術者試験を通して機械設計技術者の育成と機械設計に携わる人々が協力できる環境作りへの助けとなればよいと思います。

K：皆さんにお尋ねしておりますが、ストレス解消方法があればお聞かせ下さい。

社長は以前 KISSETU にて、コロナ禍でお菓子作りをされているという記事を投稿していただきましたが・・

猪上：お菓子作りはたまにチーズケーキを焼く程度になっています。

K：チーズケーキですか！良いですね（個人的に大好物です）

猪上：インドアでは、楽器を弾くのを再開しました。もともと学生時代はアンビエント系の音楽をやっていましたが、最近はちょいフリー気味のジャズをやっています。

K：楽器を弾かれていたとは！何の楽器を？？勉強不足で申し訳ありません。アンビエント系の音楽は、どのような音楽なのでしょう、ちょいフリー気味のジャズは、何となくわかるような気がしますが。

猪上：昔はいろいろやっていましたが、最近はギターを弾いています。アンビエント系の説明は難しいのですが、若いころから現代音楽や前衛音楽などに憧れがありましたので、ぐしゃっとした音楽をよくやります。音楽的な理論も使うのですが、できるだけ自由な発想で好きなように音楽を作ろうとする感じです。何でもありのところから試行錯誤して作ることも多いので、出来上がったものは作った人以外にはわけがわからなくなることも多いです。人に聞いてもらうよりもやるほうが楽しい種類の音楽です（笑）。

K：ご説明ありがとうございます。自由な発想のもとに作られ、ぐしゃっとした音楽！

凄く楽しそうに楽器を奏でられる姿が想像できます！他には何かありますか？

猪上：アウトドアでは自転車で山に行くのが好きでしたが、今は膝を痛めたこともあり休んでいます。代わりと言っては何ですが、これからはゴルフに力を入れたいと思っています。

K：自転車からゴルフへの転向は大歓迎です。猪上会長は中部支部でも一二位を争う腕前です。是非継承して頂きたいです！支部のゴルフ大会にも是非ご参加下さい。

猪上：ゴルフは今まで一緒に回る方に迷惑をかけないようにするので一生懸命という状態でしたので、もう少し腕前を上げてスコアをよくするように練習を頑張っています。

K：会長が第一回目の機械設計技術者試験で1級を取得され、専務取締役が第三回目で1級取得、そして将社長も取得され、社内には1級合格者が3名、2級合格者が2名となりましたね。JMC機械設計技術者クラブにも入会していただいておりますが、社長は、もともと機械設計はされていなかったとお聞きました。差し障りがなければ前職等のお話をお聞かせいただけますか。

猪上：大学では電気・電子工学を学び、通信と画像処理関係で修士を取らせてもらいました。その後、電子機器メーカーで電子回路のハードウェア設計を行っていましたが、FA 向けの画像処理などに関わるようになり、現在の機械設計に役立っています。

旧来の手法では一通り経験してきた形になります。広く浅くに近い状態ですが、今後は機械設計を中心に何ができそうかを探していきたいと思っています。



K：株式会社メカニック社の設立当時の理念「和乃創造」を引き継がれていかれると思いますが、会社のPR、または社長の“想い”をお聞かせ下さい。

猪上：お客様、社内スタッフをはじめメカニック社に関わって下さる方々と信頼し合いながら共に伸びましょう、という「和の創造」の理念は変わらず引き継いでいきます。

社内・社外を問わず同じ目標に向かったり、共同で作業を行ったりする際に（競争原理はあるものの）得意分野や経験を持ち寄り協力することが、技術者の本質だと思います。

また社員の生活基盤のために自分たちが社会の中で安定して独立した存在であることが出来る価値と能力を育てたいと考えています。

それらが実現できるよう、弊社社員が

- ・能力、人間性共に認められ協力していける環境
- ・技術者として成長し自分の生活を作ることができる環境が必要かと思います。

特に若手をはじめとして、各メンバーが技術的な創造を行えることは目標の一つですので、技術的な発想を育て、その実現に挑戦していけるような環境を目指し、最終的には専門性を有しつつ、幅広い視野と技術を扱うことのできる技術者を育成していきたいです。

会社全体としては、模索段階ですが今まで取り掛かってきたことをベースに、機械と電氣的なハードウェアとソフトウェアを統合した、うちでしかできないものを目指していきたいと思っています。

K：会長が会社を立ち上げた頃は、機械設計はまだドラフターで手書きの時代だったかと。その後、機械設計もCADなどパソコンによる設計になり、随分と様変わりしてきたと実感します。専務取締役の「基本に忠実な手法を積み重ねることと細部までの確認を怠らない」という設計の基礎の上に、社長の学ばれてきた電気・電子工学の技術で新しいものが生みだされていくのですね。

形を変えて機械設計は未来へと引き継がれていくと感じます。お忙しいところインタビューにお付き合い下さり有難うございました。今後ともご協力を宜しくお願い致します。



一般社団法人 日本機械設計工業会 は、我が国唯一の機械設計業界の公益法人として認可され、さまざまな活動を通じて機械設計業のさらなる発展に寄与しています。

会員募集中!

入会せずにはいられない!



メリットいろいろ!

企業年金基金・生命保険への加入

当工業会のスケールメリットを生かして、企業年金基金や生命保険への加入ができます。いざという時の備えとなります。

セミナー・講習会・研修

会員料金で人材育成・経営基準を強化するための専門情報や技術情報が入手できます。

試験制度

機械設計技術者1級・2級・3級認定試験を実施。設計技術者の社会的地位向上を図ります。

経営者研修

アウトソーシングの時代に向け、機械設計業の経営者の研鑽を積み、経営改善・発展を図ります。

機関誌KISETU

景況調査・各種アンケート結果・企業情報等が掲載された機関誌KISETUを配布。日々の活動に役立ちます。

ビジネスチャンス

会員同士の交流を通じて幅広い情報を得ることができます。ビジネスチャンスが広がり、企業の発展につながります。

詳しくは工業会ホームページをご覧ください

<https://www.kogyokai.com>

入会の申し込み お問い合わせは

関東支部事務局
中部支部事務局
関西支部事務局
中・四国支部事務局
九州支部事務局

〒104-0033 東京都中央区新川2丁目6番4号新川エフ2ビルディング4階
〒460-0002 名古屋市中区丸の内2丁目14番4号エグゼルの内ビル6階606号室
〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目3番19号東洋ビル本館3階312号
〒739-2619 東広島市黒瀬切田が丘1丁目16番6号
〒806-0067 北九州市八幡西区引野1-2-8

TEL 03-6222-9310 FAX 03-6222-9315
TEL 052-253-5117 FAX 052-253-5127
TEL 06-6359-0788 FAX 06-6359-0778
TEL 0823-27-8640 FAX 0823-27-8641
TEL 093-622-6711 FAX 093-622-6712

令和4年度機械設計技術者試験無事終了



昨年の東京試験会場は、例年使用させていただいている「大正大学」が利用できず、別会場での実施となったことは昨年の KISSETU129 号でご報告した通りです。

昨年お借りすることになった「読売理工医療福祉専門学校」さんは、新築高層ビルの中にある学校でした。非常にきれいな教室、そして窓口となったご担当者がとても親切な方で、初めての会場ではありましたが不安はありませんでした。試験当日「机があるのに座れない！」などこまごましたトラブルもありましたが、お手伝いいただいた皆様の協力により試験は無事終了。とはいえ勝手がわからぬ新たな会場のせいか、試験終了後いつもと異なる疲労感に、自分では気づかない「気疲れ」を溜めていたのだと感じました。

そんな経緯がありましたが今年度は大正大学さんをお借りすることができ、試験当日をむかえられました(笑)。試験運営という緊張を強いられる場面では、勝手知ったる会場が使えることは大きな精神的余裕につながると改めて実感したところです。

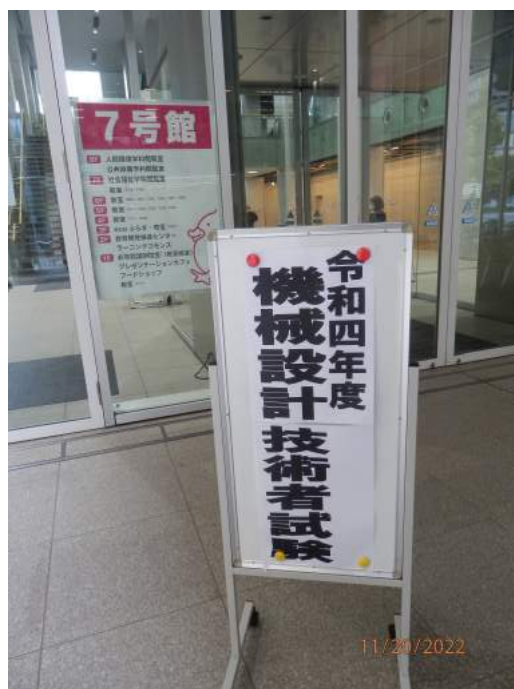
久しぶりに訪れた大正大学では建物に大きな変化がありました。一昨年お借りした時に建設中であった礼拝堂・図書館が完成、近代建築を集めた写真集に出てきそうな黒を基調とした瀟洒な建物です。残念ながら部外者は立ち入り禁止なので中の様子を見ることはできませんでしたが、屋内も機能的な造りになっているでしょう。

さて、東京では例年試験前日の土曜日 1,2 級教室準備作業をさせていただいております。今年もそれをお願いするとご担当者から「土曜日でも外部の試験に貸し出しているのですから終了してから」とのお話。土曜日に実施する試験もあるのだな、と思いつつ試験前日夕方に赴くと、1F 教室からマイクを使った女性のア

ナウンスが聞こえてきました。座席を見ると、スーツを着た男女で埋め尽くされており「いったい何の試験？」と疑問を持ってしまいそうですが、この教室が会場事務局になっていることを知っていたので「試験監督の皆さんであろう」とあたりをつけることができました。

運営者の方に許可をいただき空いている教室から作業開始。東京では試験当日の 11 月 20 日(日)朝は曇天、昼過ぎから雨となりましたが、前日 19 日(土)はまさに小春日和といった快晴の一日。しかしながら教室や廊下への案内表示の貼りつけに夢中になっていると、時刻も 18 時を過ぎ、外はいつの間にか真っ暗に。教室の灯りはもちろんオン・オフができますが、廊下の灯りは私たちが操作をすることはできません。過去、作業中にもかかわらず廊下の灯りを消されたことがあったので、ヘッドライトは必需品となっています(笑)。今回は廊下の灯りが消えることはなかったものの、外は真っ暗、明かりを消した教室も真っ暗、肝試しに使えるような文字通り「夜の学校」。何の宛もなくここにいるとしたら、相当気味悪さを感じることでしょうが「明日の試験のため」と思うと、そんな心細さなど消えてしまうものです。

ご存じの通り 1,2 級試験開始は朝 9:30、3 級はお昼 12 時から。3 級準備は当日の朝でも十分間に合います。1,2 級教室の準備も受験者が少数であれば、係員の方を早めにお呼びして準備もできますが、200 人近くとなるとなかなか難しいもの。ご紹介のように、7,8 年ほど



前から大正大学さんをお願いして前日準備をさせていただくようになりました。1,2,3級すべてを当日の朝準備していた頃は、前日から大きな焦燥感に襲われていましたが、前日準備ができるようになってからは、驚くほど気持ちに余裕ができました。こんなことなら早く前日準備を取り入れておくのだった、と思うほどです。

とはいえいろいろな事情で前日準備が叶わない会場もあるでしょう。人海戦術で「当日準備で対応可能」ということであればそれがベストです。「会場側で許可がもらえる」かつ「1,2級受験者数が150人以上」など条件を満たしたときには、前日準備を検討してみるとよいかもしれません。

必要最小限の人員でいかに効率的な会場運営に当たるかは、お手伝いいただく方に当日作業を前もって頭の中でシミュレーションしていただく必要があります。試験マニュアルに付随した東京会場独自の補助マニ

アルなどを活用しながら毎回試行錯誤を繰り返しているところです。昨年、思いがけず新たな会場を使うことになり、試験運営の流れを再確認するきっかけになりました。

「今年の試験は暇だったね」が運営側の理想、試験問題の訂正や会場運営におけるトラブルがなかった証拠です。幸いにして令和4年度試験では、東京会場も含め運営スタッフはこのような感想を持たれる方が多かったようです。来年度も「今年の試験も暇だったね」を目指して準備を進めたいと思います。

最後に試験運営にご参加いただいた皆様に心から御礼申し上げますとともに、休日返上で自己研鑽に集う受験生の姿を目の当たりにすることで、お手伝いに来ていただいている皆さんの新たな気持ち・新たな行動のきっかけになってくれると良いな、いつもそんな思いで皆さんが帰宅される後ろ姿を見送っていることをお伝えしておきます。



「滋賀県 草津市・草津宿のはなし」



▲ JR 草津駅前にある中山道の道標

草津市は滋賀県の県庁所在地である大津市に次いで、県下2番目に人口の多い都市で、大阪からもJR新快速で50分程度で行ける至便の地にあります。草津温泉で有名な群馬県の草津町とは友好都市提携を結んでいるそうです。近年は隣駅の南草津を含めて大きく開発が進み、大商工業都市に変貌しています。

そのような訳で平成27年より当地で「人材派遣元責任者講習会・滋賀会場」を開催させて貰っております。

草津市以外に近隣、湖南市、大津市、栗東市、近江八幡市、長浜市、甲賀市、野洲市、東近江市、彦根市、米原市、京都市など多くの市街地からの受講申込みがあります。

周知の通り滋賀には日本一の湖、琵琶湖があります。その左下側、一般に南湖と呼ばれる狭まった部分の東側に草津は位置しています。琵琶湖から流れ出る川は唯一、瀬田川のみで宇治川、淀川と名前を替えて大阪

湾に注いでいます。その上流域にも草津は位置しています。

このように草津はいろいろな意味で大阪にとって、身近で、関わりの深い市でもあります。その草津は江戸の昔、京の都と江戸・日本橋を結ぶ日本の大動脈、東海道と中山道の合流地点であり、上り・下りの街道分岐点でもありました。

江戸へ下る者、京へ上る者ほぼすべての人々がこの地を踏んで旅をしていたのでしょう。その時代に江戸へ下る西国の大名は国元で必要最小限の供回りを伴い、この草津で面子と格式に相応した臨時の人数を調達した、と伝えられています。東海道に行くか、中山道に周るか、家臣たちは他の大名と鉢合わせしないか、安価な宿はどこか、など情報を集め費用や旅程に血の滲む知恵を絞ったと書物は残しています。



▲ 覚善寺門前に移築された大路井道標



▲ 京都～江戸 五街道（草津市ガイドマップより）



▲ 東海道と中山道の分岐点にある追分道標



▲追分道標より左（草津川の下を潜る）中山道



▲追分道標より右 東海道

その大名一行が宿泊したのが「本陣」といわれる宿舎です。「草津宿」という現存する最大級の本陣が改修を終え、一般公開されています。「浅野内匠頭」や「吉良上野介」などの名が残る大福帳が残っているそうです。



▲ 浅野内匠頭も宿泊した史跡草津宿本陣



追分にある高札場 左中仙道右東海道いせみちとある

当時の参勤交代では多大な費用が掛かり、遠路の大名である薩摩藩などは17,000両（現在だと約12億円程）も掛かった、と記録が残っているそうで、余裕のない中小の大名達は草津宿で東海道に比べて経費の少ない中山道を選んだと記録が残っているそうです。

まあ、とにかく古い史跡や資料が多く残されている草津市、草津宿は歴史探訪の魅力ある町で、ゆっくり廻ってみるのもいいかなと思います。

そういう訳で関西支部としては今後も何か繋がって置きたいと強く望んでおります。本年度の機械設計技術者試験でも想定外の多くの受験希望者が滋賀の会場に応募いただきました。上述の派遣元責任者講習会の実施会場の「キラリエ草津」は草津駅から徒歩4~5分と便利な所でもあり、会議場（試験会場）も揃っていて、建物周辺の生活環境も充実している処から会場として考慮に入れてもいいのでは、と考えております。



▲会場の市民総合交流センター「キラリエ草津」

コロナ禍のストレス解消

有限会社コウモトエンジニアリング K.I

凛とした冷たい空気に、風花が美しく輝く季節となりましたが、皆様、如何お過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスが流行し始め、コロナ禍に入ってから3年弱の月日が経ちました。3年前と比べ国内の自粛ムードはかなり緩和されてきましたが、変異株の感染拡大もあり、まだまだ油断はできません。このような状況で、特に心配なのは「心の健康」。平日は、設計業務（デスクワーク）が中心で、家と会社の往復のみ、休日も、お買い物が中心の最低限の外出では、自身も家族（親・子・ペット）もストレスが溜まってしまいます。

人との接触を極力抑えて、家族／友人／仲間たちと安全にお出かけする方法はないのでしょうか。

感染リスクと家族の心の健康が気になる現状は、「グランピング」が最適ではないでしょうか？

グランピングは屋外での活動がメインとなるため、3密を避けやすく、感染リスクの少ない環境でレジャーを楽しめます。また、一つひとつが独立したテントやプライベートヴィラになっているので、人との接触がほとんどありません。グランピングは手軽に大自然を満喫できて、かつ、完全なプライベート空間で滞在で

きるということで、コロナ禍での人気に拍車がかかっています。

グランピングとは、「優雅な」「魅力的な」といった意味のグラマラスとキャンピングを合わせた造語で、リゾート地でゆったりと快適に楽しむキャンプの新しいスタイルです。バス、トイレ、冷暖房付きのコテージや専用の大型テントで宿泊し、バーベキューをしたり、レストラン並みの料理が提供されたりする。何も準備をしなくても、現地に行けばちょっとぜいたくなアウトドアが楽しめる仕組みです。冬に営業しているグランピング施設は、エアコンやこたつなどの暖房器具を用意しており、冬でも暖かく過ごせる工夫がこらされているんです。焚き火やBBQ、冬ならではの熱々の料理をはじめ、澄んだ空気の中の星空観賞も格別です。少しハードルが高くなりますが、冬の温泉グランピングにチャレンジしてみるのもありかも？

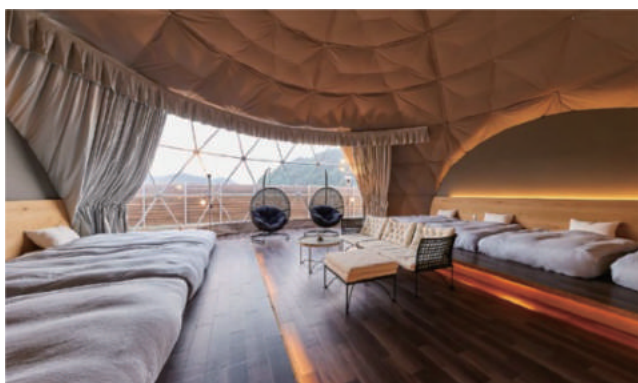
2021年8月、弊社（広島県呉市）から車で1時間30分前後で行ける場所（島）にオープンしたGLAMPISPA 瀬戸内【広島】も週末・連休は予約がとりにくい状況が続いています。



▲中国地方で最大規模のアウトドア型グランピング場

参照：リゾートグランピングドットコム

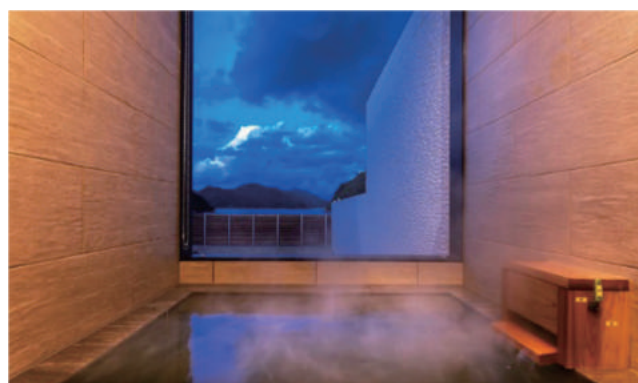
<https://www.resort-glamping.com/accommodation/glampispa/>



▲広々快適に過ごせるドームテント



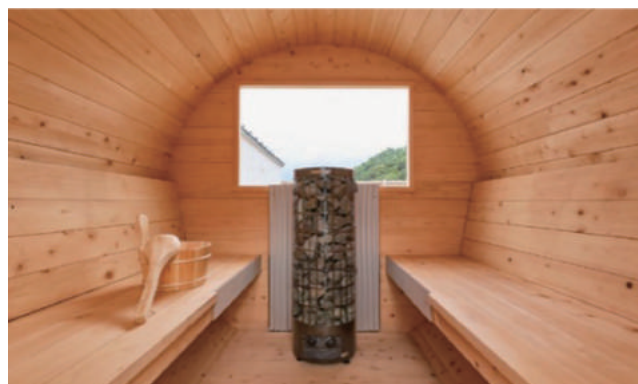
▲ワンちゃん専用のお部屋タイプ



▲広々とした天然温泉露天風呂



▲地元瀬戸内産の海の幸・山の幸 BBQ



▲プライベートサウナでととのい体験

■ストレス発散にお勧めな方法

- 1) リラックスして、十分な睡眠をとる
- 2) ウォーキング、ジョギングやストレッチ等、軽めの運動をする
- 3) 家族団らん、友人、仲間と会話を楽しむ
- 4) 好物を食べる、ゲームなどを楽しむ
- 5) 絵を描く、音楽を演奏する
- 6) 買い物を楽しむ
- 7) 声を出す
- 8) ゆっくりぬるめの温度で入浴する
- 9) その他、自分の好奇心を基準に選択する

※ウイズコロナ（コロナと共存）の時代を、工夫しながら、乗り越えていきましょう。

令和4年後半の九州支部・各事業運営

2022年も終わり2023年・令和5年を迎えました。昨年1年間で改めて振り返ってみると、国内外、至る所で立て続けに様々な出来事が多く起こった年だったと思います。

以下、10月から現在までの九州支部の報告をまとめてみました。

◆《九州支部の活動：10～12月》

【試験関連】

《試験講習会》

⇒ 日時…10月15日、16日

場所…北九州市小倉北区 第一商工会館

今回も受講者の方々は非常に熱心に勉強されていましたし、担当講師の各講義も、それぞれ熱のこもった内容で、受講者より高評価を多数頂きました。

ただ、今年も受講者数の確保に苦戦しています。その一方でわざわざ中四国方面や関東から参加頂いた方もおられ、今後どうすべきかの分岐に來ているようです。

以前、講習実施において対面講義以外の講習（WEB等）実施の希望が出ているので、対応出来ればと書かせてもらいました。その場合、申込から受講までの受付、入金確認、本人確認の顔認証など講義内容以外の受付、顧客管理の構築にも費用がかかります。そして、対面でもWEBでも基本・収益を得られる開催講義形式でなければいけません。

まだまだ課題は多々あると感じつつ、何か良い方法はないか現在も模索中です。

《技術者試験》

⇒ 日時…11月20日

場所…北九州会場（西工大）、福岡会場（リファレンス博多） 熊本会場（熊本大学）、沖縄会場（未来高等学校）の4会場

当日運営にあたり、施設によって、試験運営方法を細かく指示してくる所もあり、よりスムーズに作業が進められるよう会場責任者や参加スタッフからの意見・要望を事前確認し、出来る限り実施出来るようにしたこともあり、大きな問題は発生しませんでした。

本部より[技術者試験制度のあらまし]のドラフトを頂いたので、試験会場を増やせるような活動のツールにするつもりです。

【派遣元講習】

今年度、最後の派遣元講習は小規模ながら、受講申込が続き当日実施が出来ました。

⇒ 日時…10月27日 場所…大分市

予定：35～名 ⇒ 結果：26名

11月から3月までは当初2～3回計画していましたが、現状では参加者数が読めないなので、中止の方で進んでいます。

【2022年・大忘年会】

⇒ 日時…11月24日

場所…北九州市 リーガロイヤルホテル小倉

日時…11月25日

場所…懇親ゴルフ大会 小倉カンツリー倶楽部

令和4年度は九州支部の担当となり、支部長を中心に準備を続け、当日無事、実施する事が出来ました。技術者試験のすぐあとにもかかわらず、日程を調整いただき、遠方よりのご参加ありがとうございました。今年度・通常総会（京都）に続き、多数の参加のもと、皆様に楽しんでいただけたなら幸いです。

2023年は、どのような1年になるのか？

今後も色々な出来事が起こりそうな予感がする新年の日々となりましたが、会員の皆様方にとって今年が、良き1年になりますよう…。



▲九州大忘年会懇親ゴルフご参加者

派遣元責任者講習の実施状況と今後の予定

[一般社団法人 日本機械設計工業会 主催分]

当団体の派遣元講習は、大都市圏だけでなく地方都市でも開催多数。
受講のお申し込みは一般社団法人日本機械設計工業会ホームページからお願いします。

最新の日程等は必ずホームページにてご確認ください。

⇒ <https://www.kogyokai.com/>



新入会募集中!

会員限定サービス 1級小論文対策オンライン講座開設しました!

日本全国から機械設計技術者の皆さんが、企業の枠組みを超え、機械設計技術の向上を目指し参加されています。
機械設計技術者1級・2級取得者の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

JMC（日本機械設計技術者クラブ）は、(一社)日本機械設計工業会が主催する機械設計技術者試験1級、および2級取得者に入会資格が与えられる機械設計のプロが集まる組織です。



日本機械設計
技術者クラブ

Japan
Mechanical Designers
Club

✉ お問い合わせ

info@jmclub.org

🖥 ホームページ

<https://www.jmclub.org/index.html>

日本機械設計技術者クラブ

🔍 検索

機械設計技術者試験

機械設計技術者試験は、安全で効率のよい機械を経済的に設計する機械設計技術者の総合能力を認定し、機械設計技術者の技術力向上と社会的評価の適正な確立を図り、我が国機械産業の振興に寄与することを目的としています。また、平成10年度より追加された3級は、主に新人技術者、学生の技術水準を適正に評価することを確立し、機械設計技術者認定制度を機械設計技術者のほぼ全域をカバーした資格制度に発展させることを目的としています。

令和5年度は、令和5年11月19日（日）実施予定

◆ 1 級試験実施の概要、および科目

機械及び装置の基本仕様決定に必要な計算、構想図の作成等の基本設計業務を行なえる能力に達した技術者を対象とした試験を行ないます。

1 級試験科目時間割（試験時間 9：30～16：30）

※年度によって科目の組み合わせが変更になる可能性があります。

	時間	科目
第1時限	9：30～11：40	設計管理関連課題、機械設計基礎課題、環境経営関連課題
第2時限	12：40～14：40	実技課題（問題選択方式）
第3時限	15：00～16：30	小論文

1 級試験科目

設計管理関連課題	機械設計に関わる管理・情報等に対する知識
機械設計基礎課題	機械設計の基本となる計算課題を含む知識
環境経営関連課題	機械設計の管理者として必要な環境・安全に対する知識
実技課題 （問題選択方式）	設計実務に関わる計算を主体とした問題が複数出題され、その中から指定された問題数を選択して解答
小論文	出題テーマから1つ選択し、1200～1600字程度の論文を作成

〔実技課題〕

└ 出題数 5 題 3 題選択

◆ 2 級試験実施の概要、および科目 ※令和3年度から下記科目改定を実施

基本設計に基づき、機械及び装置の機能・構造・機構等の具体化を図る計画設計業務を行なえる能力に達した技術者を対象とした試験を行ないます。

※年度によって科目の組み合わせが変更になる可能性があります。

	時間	科目
第1時限	9：30～11：40	・機械設計分野 ・熱・流体分野 ・メカトロニクス分野 以上、3科目はマークシート方式（一部記述式）
第2時限	12：40～14：40	・力学分野 ・材料・加工分野 ・環境・安全分野 以上、3科目はマークシート方式（一部記述式）
第3時限	15：00～16：30	応用・総合は記述式解答方式

◆ 3級試験実施の概要、および科目

※年度によって科目の組み合わせが変更になる可能性があります。

	時間	科目
第1時限	12:00～14:00	機構学・機械要素設計、流体工学、工作法、機械製図 全科目、マークシート方式
第2時限	14:20～16:20	材料力学、機械力学、熱工学、制御工学、工業材料 全科目、マークシート方式

◆ 受験に必要な実務経験年数

機械設計技術者試験 受験資格要件緩和について

3級取得者の方に、より多くの2級チャレンジ機会を設けるため、令和5年度から、機械設計技術者2級受験に係る、3級取得者の実務経験年数を下記の通り改定いたします。
該当する3級取得者の方からの挑戦をお待ちしております！

最終学歴		実務経験年数				
		1 級		2 級		3 級
		直接受験	2 級 取得者	直接受験	3 級取得者	
工学系	大学院・大学・高専専攻科	5 年	2 級取得後、 翌年から受験 可能	3 年	2 年	実務経験不問
	短大・高専・専門学校	7 年		5 年	(現在) (改正後) 4 年→3 年	
その他（上記以外）		1 0 年		7 年	(現在) (改正後) 6 年→4 年	

※1級直接受験の場合、当団体指定の職務経歴書を提出していただき受験資格審査を受けていただく必要があります。

◆ 1級直接受験手続き方法

1. 職務経歴書の提出→2. 審査料支払い→3. 資格審査→4. 審査結果報告→5. 受験資格承認→6. 受験申請(WEB申請)です。

・当団体指定の職務経歴書の入手方法

原則、工業会ホームページ <https://www.kogyokai.com/> に接続しダウンロードして下さい。
或いはご希望により F A X ・郵送でも対応させていただきます。
配布期間：工業会ホームページをご覧ください。

・提出方法

郵送・宅急便・スキャナで画像化して E メール送付可
提出期間：工業会ホームページをご覧ください。

・資格審査料 5,500円(税込み)(支払方法は別途マニュアルにて)

※資格審査料は、資格審査が承認されない場合も返金されません。
※支払手数料等は、審査提出者の負担です。

・審査結果通知方法

審査料の入金を確認次第、速やかに審査を行い原則 E メールで通知、ご希望により F A X ・郵送でも対応させていただきます。その際、承認された者には「承認 No」を同時に通知いたします。

・審査結果の有効期限

当年度から翌々年度まで

◆ 各級の受験料

1級	33,000円(税込み)
2級	22,000円(税込み)
3級	8,800円(税込み)

「機械設計技術者試験」にチャレンジする人を応援！



機械設計技術者試験準拠

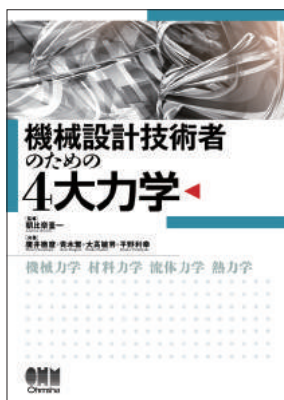
機械設計技術者のための基礎知識

機械設計技術者試験研究会 [編]

B5判 392頁 定価 3,960円(税込)

ISBN978-4-274-22937-4

(一社)日本機械設計工業会が主催する「機械設計技術者試験」には、本書の9科目が含まれています。機械系の学生が学ぶべき必須の4大力学(材料力学、機械力学、流体力学、熱力学)をはじめ、機構学・機械要素設計、機械を制御する制御工学、設計の基礎となる工業材料、設計の基礎となる工作法、機械製図の9科目です。本書は、試験9科目の基礎・基本、CAD/CAMをわかりやすく解説し、各章末に試験対策用の演習問題を掲載しています。力学など計算問題が多い分野は、本文中に例題を多く取り入れています。



機械設計技術者のための4大力学

朝比奈奎一 [監修] / 廣井徹磨・青木繁・大高敏男・平野利幸 [共著]

A5判 352頁 定価 3,080円(税込)

ISBN978-4-274-22933-6

(一社)日本機械設計工業会が主催する「機械設計技術者試験」に対応できる構成を主眼とし、初級技術者や機械設計を学ぶ学生のために、機械力学、材料力学、流体力学、熱力学をわかりやすく解説。「機械設計技術者試験」対策として、各章末に「演習問題」、巻末に「解答」を掲載しています。



2022 年版 機械設計技術者試験問題集

一般社団法人 日本機械設計工業会 [編]

B5判 184頁 定価 2,970円(税込)

ISBN978-4-274-22903-9

本書は(一社)日本機械設計工業会が実施・認定する技術力認定試験(民間の資格)「機械設計技術者試験」1級、2級、3級について、令和3年度(2021年)11月に実施された試験問題の原本を掲載し、機械系各専門分野の執筆者が解答・解説を書き下ろして、(一社)日本機械設計工業会が編者としてまとめた公認問題集です。合格への足がかりとして、試験対策の学習・研修にお役立てください。



3級 機械設計技術者試験過去問題集

[令和2年度/令和元年度/平成30年度]

一般社団法人 日本機械設計工業会 [編]

B5判 216頁 定価 2,970円(税込)

ISBN978-4-274-22904-6

本書は(一社)日本機械設計工業会が実施・認定する技術力認定試験(民間の資格)「機械設計技術者試験」3級について、過去3年(令和2年度、令和元年度、平成30年度)に実施された試験問題の原本を掲載し、機械系各専門分野の執筆者が解答・解説を書き下ろして、(一社)日本機械設計工業会が編者としてまとめた公認問題集です。3級の試験対策に的を絞った本書を学習・研修にお役立てください。

オーム社 〒101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1

◎ 本体価格の変更、品切れが生じる場合もございますので、ご了承ください。

◎ 書店に商品がない場合または直接ご注文の場合は下記宛にご連絡ください。

TEL 03-3233-0644 / FAX 03-3233-3440

<https://www.ohmsha.co.jp/>



問題

企業の環境問題への取り組みに関する以下の文章の空欄を埋めるのに最も適切な語句を下記語句群より選び、その番号を解答欄に記入せよ。

1980年代末ごろまで企業に課せられた は、製品の生産活動で排出される有害 や排ガスの 、廃棄物の処理・処分、つまり 対策が主であった。

しかし、今日企業に求められている は、上記対策に加えて、 のための二酸化炭素をはじめとする の削減、 の使用の削減など世界を視野に入れた取り組みにまで拡大している。また、、廃棄物の 3R (、リユース、リサイクル) などによる資源の といった、身近だが新たな活動まで非常に幅広くなっている。

企業が に発展していくためには、こうした環境への ・貢献が欠かせない。 な社会を目指して、企業は の低減と利益の創出を同時に達成する の実現を目指した努力を始めている。

〔語句群〕

- | | | | |
|------------|------------|-------------|------------|
| 1. 廃水 | 2. 有害化学物質 | 3. 環境対策 | 4. 公害防止 |
| 5. リデュース | 6. 持続的 | 7. 無害化処理 | 8. 配慮 |
| 9. 有効利用 | 10. 環境負荷 | 11. 地球温暖化防止 | 12. オゾン層保護 |
| 13. 廃棄物 | 14. 温室効果ガス | 15. 環境報告書 | 16. 環境経営 |
| 17. グリーン調達 | 18. 持続可能 | 19. 汚染 | 20. 廃製品 |

平成 18 年度 1 級 環境経営の解答

解答

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
4	5	11	10	8	7	9	1	12	3	6	2



URL <http://goo.gl/VcdGUg>

工業会会員専用 過去問セット 購入フォーム

定価 4,000 円のところ 10% off の各 3,600 円（会員割引適用）で購入可能

直近 3 年分の過去問題は（一社）日本機械設計工業会のホームページ <https://www.kogyokai.com/exam/past/> に掲載されています。



株式会社アビリカ

代表取締役 平田 陽一郎
代表取締役 平田 栄子

〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町12番地2
TEL 03-6859-1109
FAX 03-6859-1156
<https://www.abilica.co.jp>

エスケイシー株式会社

代表取締役 石黒 清隆

〒108-0023 東京都港区芝浦2丁目14番13号
MCK芝浦ビル
TEL 03-3453-4361 (代)
FAX 03-3453-4575
E-mail: happy-101@skc-ek.co.jp
<http://www.skc-ek.co.jp/>

エース設計産業株式会社

代表取締役会長 西澤 俊光
代表取締役社長 馬 渕 智 幸

本社 大阪市中区北浜東四番三三三号
TEL 06-6945-1708 (代)
FAX 06-6945-1707
<http://www.ace-tech.co.jp>

総合エンジニアリング 株式会社 カンセツ

代表取締役 谷野 友孝

〒550-0013 大阪市西区新町3丁目4番21号
TEL 06-6543-0111
FAX 06-6543-4888
<http://www.kansetsu.co.jp/>

近鉄エンジニアリング株式会社

代表取締役社長 武内 弘光

本社 大阪市中区高麗橋2丁目2番5号(小山ビル)
TEL 06-6209-3161 (代表)
FAX 06-6209-3171
福岡支社 福岡県大牟田市四箇新町1丁目3番8号
TEL 0944-441-3221 (代表)
FAX 0944-441-3220
<http://www.kintetsu-eng.co.jp>
E-mail: takeuchi@kintetsu-eng.co.jp

株式会社 ケイテック

代表取締役 金子 倫司

〒458-0801 名古屋市中区緑区鳴海町字本町537
TEL 052-6622-3221 (代)
FAX 052-6622-0074
E-mail: info@k-tech.ne.jp
<http://www.k-tech.ne.jp>

サンエスエンジニアリング株式会社

代表取締役社長 高橋 宏

〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目9-11
(神林堂ビル)
TEL 06-6456-4433 (代)
FAX 06-6456-4915
E-mail: k.takahashi@sso.co.jp
<http://www.sso.co.jp>

三共技研工業株式会社

代表取締役社長 山崎 輔

〒235-0036 横浜市中区磯子区中原1丁目1番31号
TEL 045-772-0012
FAX 045-772-0084
<http://www.sangi.co.jp>

株式会社 S.M.D.O.

代表取締役 清水 俊純

〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通4丁目2番20号
三宮中央ビルディング11F
TEL 078-321-1870 (代)
FAX 078-321-1870
E-mail: info@smdo.co.jp
<http://www.smdo.co.jp>

株式会社 伸栄設計

代表取締役 眞鍋 伸二

〒790-0813 愛媛県松山市萱町2-1-11
TEL 089-932-9088
FAX 089-932-8095
URL: <http://www.sinei-design.co.jp>

大興グループ 株式会社 ダイノテック

代表取締役社長 濱本 英亮

本社 広島市中区東平塚町1-14 大興平塚ビル
TEL 082-241-7277
FAX 082-241-1276
E-mail: hamah@dai-tech.co.jp
<http://www.dai-tech.co.jp>

株式会社 ダイセツ

代表取締役 谷野 友孝

〒650-0033 兵庫県神戸市中央区江戸町95番地
TEL 078-334-0831
FAX 078-556-3002
<http://www.daisetsu.jp/>

株式会社中央エンジニアリング

代表取締役会長 齋田 善弘

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-15-7
麹町パークハウスビル
TEL 03-5216-4117(代表)
FAX 03-5216-4118
https://www.chuo-eng.co.jp/
E-mail: yoshihiro-saita@chuo-eng.co.jp

株式会社タマディック

代表取締役社長 森實 敏彦

〒160-0022 東京都新宿区新宿六丁目24番16号
TEL 03-3332-1551(代)
https://www.tamadic.co.jp

TAMADIC

竹田設計工業株式会社

代表取締役会長 竹田 健司

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2丁目7番36号
TEL 052-569-8800(代)
FAX 052-569-8809
E-mail: kenji-takeda@takeda-dsn.co.jp
http://www.takeda-dsn.co.jp



株式会社タグトータル

代表取締役 田口 勝也

〒461-0004 名古屋市東区葵1丁目26番8号(葵ビル8F)
TEL 052-1938-1091
FAX 052-1938-1091
http://tagtotal.co.jp/
E-mail: katsuya_taguchi@tagtotal.co.jp

株式会社ヒラテ技研

取締役会長 平手 久徳
代表取締役社長 山田 香織



〒460-0003 名古屋市中区錦1-6-15
名古屋錦シティビル9F
TEL 052-222-7855
www.hirate.com
拠点: 大田・静岡・豊田・東京・福岡・浜松・滋賀・伊勢

日本機械設計業企業年金基金

理事長 竹田 健司

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町十四-1
住友生命日本橋大伝馬町ビル三階
電話 〇三(三六六)九五〇一
FAX 〇三(三六六)九五〇三

Design City Japan Ltd.

代表取締役 加治 耕二
相談役 小野 眞六

〒871-0001 大分県中津市大新田440-6
TEL 0979-2419742
FAX 0979-2416648
E-mail: contact@designcity.jp
https://www.designcity.jp



株式会社中央図研

代表取締役 柳田 雅史

本社 千四百〇〇五 名古屋市中区古渡町15番20号
TEL 052-323-12100(代表)
FAX 052-323-2461
http://www.chuozuken.co.jp



代表取締役 猪上 澄男

株式会社メカニックス社

〒936-0803 富山県滑川市栗山3600
TEL 076-471-2777
FAX 076-471-2776
E-mail: mecha-office@mechanics.co.jp
shinoue@mechanics.co.jp
URL: http://www.mechanics.co.jp

株式会社メイプルソフト

代表取締役社長 松尾 達憲

〒733-0002 広島市西区楠木町1丁目10番17号
TEL 082-532-0205
FAX 082-532-0207
https://www.maple-soft.co.jp
E-mail: partner@maple-soft.co.jp



株式会社松愛サービスエンジニアリング

代表取締役 松野 敏和

〒370-0016 群馬県高崎市矢島町739-4
TEL 027-360-5525
FAX 027-360-5527
E-mail: toshikazu.matsuno@matsumi.jp
http://www.matsumi.jp



株式会社フジ機械設計事務所

代表取締役社長 川上 米友

〒710-0031 岡山県倉敷市有城662番地の2
TEL 086-4428-7755
FAX 086-4428-7756
E-mail: info@fuj-md.co.jp
https://www.fuj-md.co.jp



株式会社ワゴエンジニアリング

代表取締役 清水 千備

本社 広島県呉市海岸4丁目13番26号
TEL 082-23-0000
FAX 082-23-4947
E-mail: shimizu@wagoeng.com



お知らせ

■新入会員（賛助会員）

●会 社 名：三和テック九州株式会社

所 在 地：〒 812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南 1-3-1 日本生命博多南ビル 6F

TEL：092-233-1888 FAX：092-233-1889

代表取締役：大塚 人志 氏

編集後記

会員並びに読者の皆さま、明けましておめでとうございます。
寒の入りとともに、寒さが一段と厳しくなってきました。
いかがお過ごしでしょうか。

昨年も、コロナに翻弄され続けた一年でしたが、世界に目を向けるとロシアによるウクライナ侵攻は国際秩序に混乱を招き、全ての国が平和というキーワードを共有していないことを改めて示しました。加えて、指導者のエゴによる国家間の争いには、決定的な解決策が存在しないことを改めて知らしめています。そのような中、今年こそ平穏を取り戻し、良い年になればと思っております。

さて、大寒に入り凜とした冷たい空気のもと、梅の花が咲いています。
梅といえば、名高い紀州南高梅が思い起こされます。
今回は、この名前の由来について触れてみました。



『名前の由来は梅農家と学校』

明治35年、和歌山県みなべ町に住む、梅農家の主であった高田貞楠（さだぐす）さんが栽培していた梅の中に、ひときわ大粒で香りの良い梅の木を見つけ、後に高田梅と呼ばれるようになりました。

そして半世紀後の昭和25年、当時地元には100種ほどの品種があり、今後は優秀品種を選抜し育成していこうという声が上がリ、その研究対象となる究極の梅探しを始めました。

その結果、高田さんの「高田梅」が選ばれ、その調査に尽力したのが、県立南部（みなべ）高校の先生と生徒だったことから、この最優秀品種は校名と高田梅に因み、南高梅（なんこううめ）と命名されたそうです。

蛇足ですが、中国から伝わった梅雨という言葉には梅の字が当てられています。
もともとは雨が多く、黴（かび）が生えやすい時期であることから、黴雨（ばいう）と呼ばれていたようです。
一説によると、黴雨では印象が悪いことから、いつしかこの時期に旬を迎える、梅の字が当てられるようになったそうです。

それから、梅は諺の一節にも出てきますが、ロシアとウクライナが「梅に鶯」の関係になってくれると良いですね・・・ それではまた。

記）JMDIA 事務局



ツールエンジニア

Tool Engineering &モノづくりの現場を伝える機械雑誌

2023 1月号

新春号

特集 医療機器を支える切削加工技術

毎月27日発売 B5判 定価1,485円(税込)
臨時増刊号 B5判 定価2,200円(税込)

俺たちはツールエンジニアで鍛えられた。

年間購読（12冊分+臨時増刊号特価含む）13,300円【送料・税込み、当社より毎月直接送付】

ただいま年間予約購読を受付けています。FAXでお申込みください。

株式会社 **大河出版** 〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-9-6 TEL.03-3253-6282 FAX.03-3253-6448
URL <http://www.taigashuppan.co.jp> E-mail: info@taigashuppan.co.jp

.....
(西暦) 年 毎月
ツールエンジニア 月号から購読申込みします (冊)

氏名

勤務先(または自宅)住所 〒 -

勤務先名

TEL.

所属部課

FAX.

KHK 新製品ラインナップ 200品目 30,000種の豊富な品揃え

新製品情報



SN Hシリーズ
焼入ねじ歯車



SN HJシリーズ
焼入ねじ歯車



MM Jシリーズ
マイタ



SM Jシリーズ
マイタ



SMS Jシリーズ
スパイラルマイタ

JISO 級 歯研スパイラルマイタ MMSGQ

JISO 級 歯研かさ歯車
オーダー品も承ります！



KHK 新総合カタログ「2023」

200品目 30,000種の標準歯車



はぐるまくん



新カタログ
無料配布中

小原歯車工業株式会社

本社 〒332-0022 埼玉県川口市仲町 13-17 TEL:048-255-4871(代) FAX:048-256-2269

www.khkgears.co.jp/

HP で最新情報を
ご覧ください



つばきWebサイトでベルト・プーリの 設計検討が出来ます！

● 選定計算機能 ● レイアウト計算機能



【サイトまでの手順】

- ① つばき ホームページアドレス
- ↓
- ② トップ
- ↓
- ③ タイミングベルト
- ↓
- ④ ゴムベルト
- ↓
- ⑤ 選定サイト クリック

お知らせ

ロックプーリ Sタイプ 3D-CAD データ公開開始!!

キャデナス・ウェブ・ツーキヤド (株) 社のサイトにてタイミングプーリ 標準・追加工タイプに加えロックプーリの 3D-CAD を公開開始しました。是非ご活用下さい。(2012 年 3 月～)



【サイトまでの手順】

- ① つばき ホームページアドレス

<https://www.tsubakimoto.jp>

- ⇒ ② トップ ⇒ ③ プーリ ⇒ ④ タイミングプーリ ⇒ ⑤ 3D-CAD

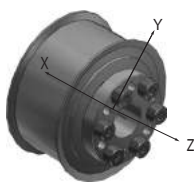
対象品

- ロックプーリ (NEW)
- ロックプーリ (NEW)
- 標準プーリ (PX、台形歯形)
- 追加工プーリ

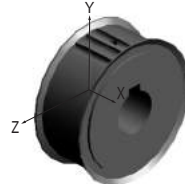
(画面上に表示される形番そのまま当社への手配可能です。)



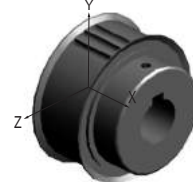
PT30P8M25AF-SS2622



PT24P8M25AF-SS2617



PT30P8M25AF-KJ LKD1-H25-J8



PT30P8M25BF-KJ LKD1-H25-J8

※ロックプーリは S タイプのみの掲載となります。

図面データ (CAD データ) はキャデナス・ウェブ・ツーキヤド (株) の CAD 図面ライブラリーサイト「PARTcommunity」へのリンクにより提供いたします。つばきタイミングプーリの CAD データを 2D・3D 形態でダウンロード可能です。「PARTcommunity」からのダウンロードの際には CADENAS WEB2CAD のユーザー登録が必要です (初回のみ)。

株式会社 **椿本チエイン**

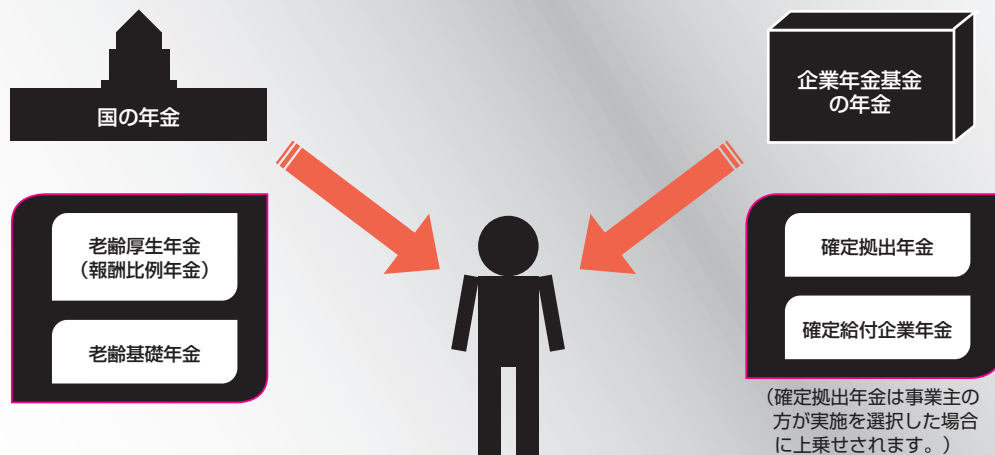
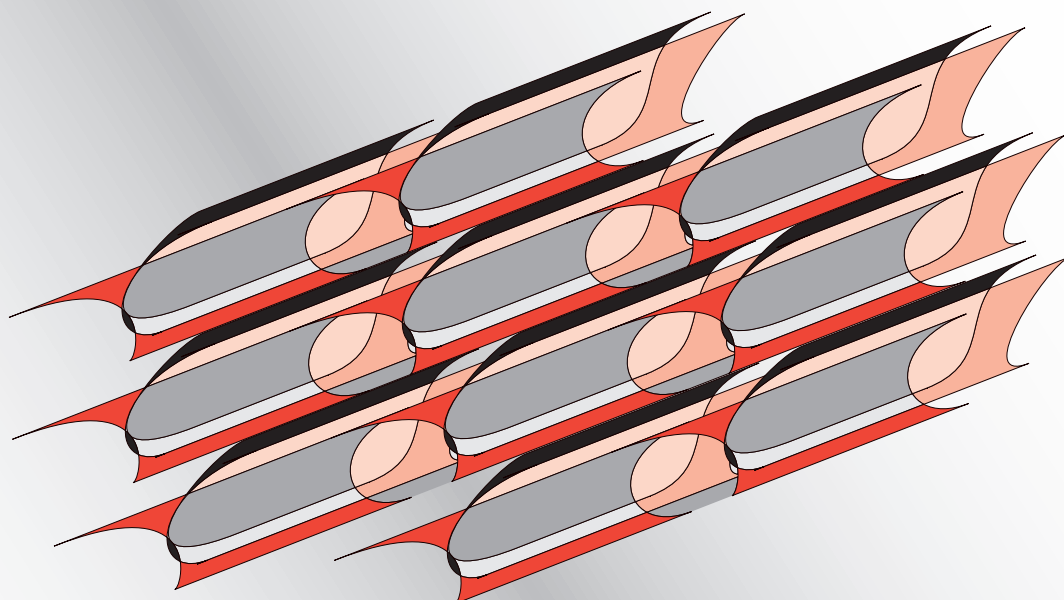
本社 / 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング URL <https://www.tsubakimoto.jp>

●お問い合わせは—— お客様サービスセンター (フリーコール) Tel : (0120)251-882 Fax : (0120)251-883

東京 (03)6703-8405 大宮 (048)648-1700 名古屋 (052)571-8187 大阪 (06)6441-0309

広島 (082)568-0808 九州 (092)451-8881

「企業年金基金」で 安心な職場、豊かな老後。



国の年金に加えた年金の受給ができます

◎ 福祉事業も実施しています

種 類	支給の時期	金額
結婚祝金	加入期間1年以上の加入者が結婚したとき (女性は退職後3ヶ月以内を含む)	10,000円
出産祝金	加入期間1年以上の加入者又はその配偶者が 出産したとき(女性は退職後6ヶ月以内を含む)	1児10,000円
死亡弔慰金	加入期間1ヶ月以上の加入者が亡くなったとき	加入期間3年未満・・・20,000円 加入期間3年以上・・・30,000円
保養施設の 利用補助	本人・家族が指定する施設を利用したとき	1人1泊2,000円



Pension Fund of Japan Machinery Design
日本機械設計業企業年金基金

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14番1号
住友生命日本橋大伝馬町ビル3F

TEL.(03)3661-9501(代)
FAX.(03)3661-9503